広報

2 0 (平成22年)



日の投票および即日開票の結果、無所 市長選挙は、2人が立候補し、10月24

さん

県総務部長や健康福祉部長、環境生活 を残されました。 部長などを歴任し、幅広い分野で実績 冨田さんは、今渡在住の57歳。岐阜

呼びかけました。 を一つ一つ実現させ、一緒に素晴らし 図るとともに、市民との対話を大切に い可児市をつくりましょう」と力強く 市政を推進するため情報公開の徹底を していきたい。公約として掲げたこと 当選のあいさつでは、「市民目線の

児市」を目指し、高齢者福祉の充実を はじめ、「助け合い、支え合いの地域 ある環境づくり」などの政策がスター づくり」や「子育て支援や働きがいの トします。 今後、「安心して楽しく暮らせる可 新市長の任期は、11月7日から四年

属新人の冨田成輝さんが当選されまし 任期満了(11月6日)による可児

選挙結果のお知らせ

	候補者氏名		得票数
当選	富田	成輝	21,948
	近藤	登	16,412
投票者数			38,778
投票率			50.53%

○安心して通え、学べる学校にします いじめをなくします い仕組みづくり

○子育て中のママを一人で悩ませな

まで延長

○放課後の児童クラブを小学校6年

新市長の主な施策

○家族が安心して任せられる介護 サービス

○買い物、病院などの高齢者の移動 ○頑張る商店街や地元の企業を応援 支援を充実

○休日にリフレッシュできる多様な

環境づくり